



再び、信頼・誠実・着実

校長 阿部 健一郎

昨年度に続き3年目となります、校長の阿部と申します。今年度もよろしくお願いたします。

この椿森中学校は昭和23年に千葉市立第四中学校として創立され、保護者や地域の皆様に支えられて、おかげさまで創立77年目を迎えることができました。日頃からのご支援に心より感謝申し上げます。

さて、昨年度の生徒会の目標は「躍動」でした。令和5年度に新型コロナウイルスが5類となり、様々な制限が緩和されたことから、学校生活も元の日常へと戻り始め、授業や学校行事、生徒会活動や部活動などで、一人一人が生き生きと躍動する姿を見ることができました。そして、躍動する場面では、生徒の笑顔や笑い声や、楽しそうな会話があり、コロナ禍で希薄にならざるを得なかった人と人とのつながりも、戻ってきたことを実感します。

昨年度の卒業式では、卒業生が合唱曲「群青」を歌い、決意を新たに本校から巣立っていきました。「当たり前が幸せと知った」という歌詞は、コロナ禍を経験した我々の心にも強く響きました。今年度も、当たり前のことが当たり前でできることのありがたさを忘れず、生徒がより一層躍動し、一人一人が自分なりの成果をあげることができるよう、ともに努力したいと思っています。

そこで再度、年度始めの会議で職員と次のことを確認しました。

信頼・・・生徒や保護者や地域の皆様から信頼される学校でいよう
誠実・・・信頼されるためには、いつでもどこでも誠実に対応しよう
着実・・・そして、一步一步着実に進み、生徒の未来を切り拓こう

令和6年度は、新たに7名の教職員が着任し、教職員32名、生徒295名でスタートしました。教職員一同、心をつにして生徒とともに頑張るつもりですので、今年度もよろしくお願いたします。



